

授業概要 (シラバス)

専門学校日本ホテルスクール

■科目基本情報

科目番号	MS611	分類	講義科目
授業科目名	ブライダルマーケティング	英文授業科目名	Bridal Marketing
年度	2025年度	年次	夜間部 2年 ブライダル科
開講学期	後期	授業の方法	講義
単位数	1単位	年間授業時間数	18.2時間
科目区分	専門科目	授業コマ数	13コマ
担当教員名	西田 篤史	実務経験あり	
経歴	ザ・リッツ・カールトン大阪、㈱エスクリ、㈱ブライダルプロデュース等の企業にて、プランナー職及び支配人等マネジメント職を経験。加えて、ホテル・ブライダル専門人材紹介企業にて営業部門、教育部門責任者を歴任。その後、人材教育企業を起業し、現在に至る。		

■授業・科目情報

学習目標	業界のトレンド、顧客動向とマインドを学び、ブライダルビジネスに必要な不可欠な「結婚式の価値、意義」を考え、カテゴリー別の数値、全体的な数値感覚を学びます。またブライダル業界の現状そして将来動向などを考察し、収益性の確保と向上、従業員の育成、管理、お客様対応時のポイント、イベントの企画立案の基本的な考え方、さらにクレーム対応の仕方などを学びます。		
教科書	『ブライダルマーケティング』財団法人 日本ホテル教育センター編		
授業計画	回数	内容	
	1	ブライダルゼミ主旨説明(建設企画立案例説明含む)、エリア決め、エリアリサーチ	
	2	エリアリサーチ、ポジショニングマップ検討	
	3	企画概略素案検討(施設概要(スタイル、コンセプト、大枠内容))	
	4	ペルソナ検討	
	5	企画概略素案検討(施設概要(スタイル、コンセプト、大枠内容))	
	6	企画概略素案検討(商品サービス)	
	7	企画概略素案検討(商品サービス)	
	8	企画概略素案検討(セールスプロモーション)	
	9	企画概略素案検討(セールスプロモーション)	
	10	プレゼンテーション資料作成	
	11	プレゼンテーション資料作成	
	12	プレプレゼンテーション&意見交換	
	13	プレゼンテーション資料修正	
授業の進め方	パワーポイントを用いた座学及びグループワークでの企画立案体験を主とする		
試験の実施方法	試験は行わず、出席状況、自己評価、他己評価、貢献度に応じて評定を決定する。		
成績評価方法	本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。 ①試験得点 = 50% (10ポイント) ②出席率 = 50% (10ポイント) 上記の2つの項目をそれぞれ10ポイント(合計20ポイント)に置き換えて、そのポイントに応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。		
関連科目	『ブライダル総論1』『ブライダル総論2』『ブライダルマネジメント』『ブライダルセールス』		
参考書	ゼクシィ、ウエコレ等一般消費者向け専門誌及びリクルート総研調査資料の他、各社HP動画等を参照		
学生へのメッセージ	ブライダル業界は、早いスピードで顧客心理やトレンドが変化します。この変化を素早く感じとり、商品企画、宣伝企画、販売企画＝マーケティングに結び付ける事が私達セールスの仕事です。この講義では、「セールススキルの重要性」「なぜトレンド把握が必要なのか」「どんな仕事に結び付くのか」を考えながら、将来、皆さんが第一線でセールス職務を行なう際に役立てていただけるよう、進行していきます。		

以上